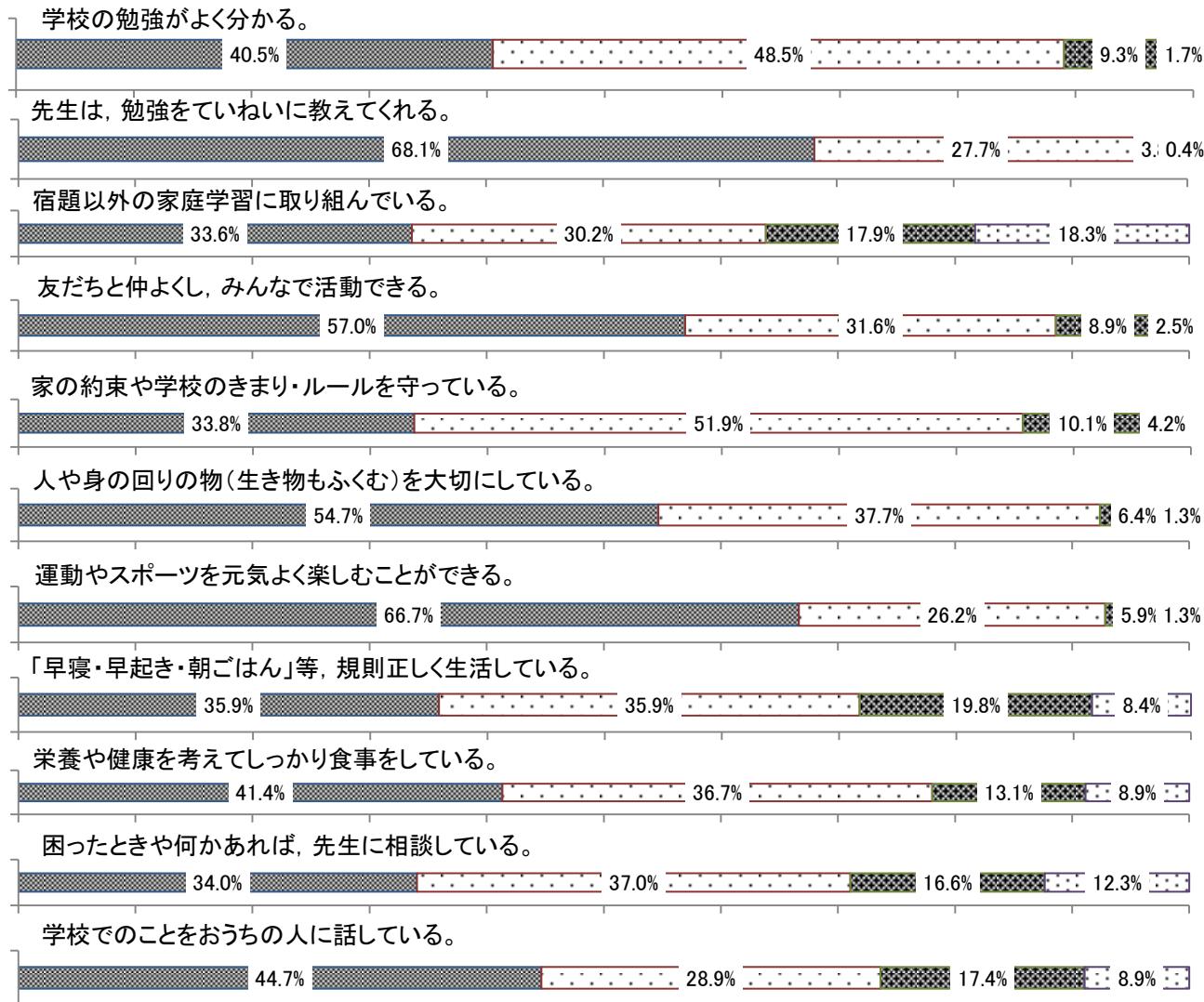


平成29年度 後期 学校評価アンケート(児童)

【適合度】 ■ そう思う □ 大体そう思う ▨ あまりそう思わない ▢ そう思わない



【後期学校評価アンケート(児童)結果のお知らせ】

後期の児童アンケートの結果を、それぞれの項目について「そう思う・大体そう思う」を合わせた適合度の割合で見ると「先生は勉強をていねいに教えてくれる」「人や身の回りの物(生き物もふくむ)を大切にしている」が90%を超え、前期に引き続き高評価となっています。又、「運動やスポーツを元気よく楽しむことができる」は前期90%未満から90%を超える評価となっています。今後も、望ましい人間関係作りや豊かな集団生活が営まれる学級・学校を目指して、学習をはじめとする様々な活動や取組の更なる充実を図っていきたいと思います。

課題としては、前期に引き続き「宿題以外の家庭学習に取り組んでいる」が挙げられます。前期61.1%から63.8%へ改善しているといえますが、十分ではありません。今後も引き続き、自主学習・家庭学習の習慣づけを保護者の方と共通理解を図りながら、取組を進めていきたいと思います。来年度に向けて、各項目で「あまりそう思わない」「そう思わない」と評価されていることについても、改善していくけるよう継続的な取組を学校、家庭と連携をとりながら図っていきたいと考えております。

また、「困ったときや何かあれば、先生に相談している」は前期69.3%から71%へ向上しました。来年度も先生が、子どもたちにとってどんなことでも気軽に話せる存在でいられるように、よりよい学校経営・学級経営を進めていきたいと思います。